

2021年9月8日

アカデミー映画博物館、米・ロサンゼルスに今月オープン

レンゾ・ピアノ設計による米国最大の施設がオープン
映画と映画製作の芸術科学の探求に特化



概要

今月、ロサンゼルスを中心にオープンする「アカデミー映画博物館」は、プリツカー賞を受賞した建築家レンゾ・ピアノ氏がレンゾ・ピアノ・ビルディング・ワークショップと共同で設計し、建設設計事務所のゲンスラーが建設を担当した、映画製作の従事者と、芸術科学に特化した米国最大の施設です。約4645平方メートルのギャラリースペースには、臨場感あふれる展示が用意されています。

アカデミー映画博物館では、次の展示を予定しています。

-同博物館の中核となる Stories of Cinema（映画の物語）は、3階分のギャラリーで展開され、主にアカデミー映画博物館と映画芸術科学アカデミーのコレクションから集められたアーカイブ映像、衣装、展示品を通じて、映画の歴史を紹介する臨場感あふれる展示内容となっています。

-アカデミー映画博物館オープニング初の企画展

- [宮崎駿展](#)：アメリカ大陸の美術館では初となる、高い評価を受けたアニメーション映画監督 宮崎駿氏の回顧展です。
- [The Path to Cinema（シネマへの道）：リチャード・バルツァー コレクションハイライト](#)：映画誕生前の光学玩具や装置の世界有数のコレクションを展示し、映画の発明に繋がった視覚的エンターテインメントの長い歴史を紹介します。

- [Backdrop: An Invisible Art \(バックドロップ：見えざる芸術\)](#)：ヒッチコック監督の「北北西に進路を取れ」に登場する象徴的なシーンであるラシュモア山にスポットを当てています。
- シドニー・ポワチエ・グランドロビーにある無料の[スピルバーグ・ファミリーギャラリー](#)では、リュミエール兄弟から現代までの映画の歴史を、複数のスクリーンを使ってアカデミー映画博物館の展示物をダイジェスト紹介しています。
- 「[The Oscars® Experience \(オスカー体験\)](#)」は、ハリウッドのドルビー・シアターのステージでアカデミー賞受賞の体験ができるプログラムです。
- 1,000 席の[デヴィッド・ゲフィン・シアター](#)では、35mm、70mm、レーザー・プロジェクション、ナイトレートによる上映を毎日行う他、大規模な映画イベントも開催します。
- 288 席の[テッド・マン・シアター](#)では、様々な年代のこども向けの土曜のこども向けマチネや、海外映画作品まで、16mm、35mm、70mm、デジタル・レーザー・プロジェクションによる多岐にわたる上映を行います。
- 広さ約 930 万平方メートル、250 席のレストラン・カフェ「Fanny's」は、アールデコ調のバーやラウンジエリア、フードコートを完備しています。レストラン経営者 Bill Chait 氏と Carl Schuster 氏によるもので、ケータリングサービスはウルフギャング・バック・ケータリングが担当しています。
- [アカデミー・ミュージアムストア](#)は、限定デザイングッズや、アカデミー賞関連グッズなど、映画に関連する商品を販売する約 240 平方メートルの店舗です。
- 屋上の[ドルビー・ファミリー・テラス](#)からは、ハリウッド・ヒルズを一望できます。

所在地

6067 Wilshire Boulevard, Los Angeles, CA 90036

アカデミー映画博物館は、ロサンゼルス・カウンティ美術館 (LACMA)、ピーターソン自動車博物館、ラ・ブレア・タールピッツ博物館、クラフト・コンテンポラリーなどが並ぶロサンゼルスの文化の中心地、ミラクルマイルに新たに加わる重要な施設です。

開館日

2021 年 9 月 30 日 (日本時間：2021 年 10 月 1 日) 一般公開

オープニング・プログラム

9 月 30 日 (米国時間) には、「オズの魔法使」(アメリカ、1939 年) を、アカデミー賞ノミネート経験のあるデビッド・ニューマンが指揮するアメリカン・ユース交響楽団の生演奏をバックに大劇場で上映します。

開館後 3 カ月間、アカデミー映画博物館では、115 本以上の映画上映、ディスカッション、その他充実のプログラムを実施します。上映作品の一部は下記のとおりです。

- [マルコム X 70mm 版](#): アカデミー映画博物館会員向けの上映会で、特別ゲストにスパイク・リーとデンゼル・ワシントンを迎えて開催します。
- [Oscar® Frights](#): 「ゲット・アウト」(アメリカ、2017年)や「サイコ」(アメリカ、1960年)など、アカデミー賞受賞作品やノミネートされたホラー映画を上映します。
- [宮崎駿作品](#): 初の企画展「宮崎駿展」の開催に合わせ、宮崎駿監督の全11長編監督作品を上映します。
- [Imperfect Journey: ハイレ・ゲリマと同志](#): ハイレ・ゲリマ監督とその同志であるマリク・サイード、ブラッドフォード・ヤング、アーサー・ジャファらを称える上映会で、エイヴァ・デュヴァーネイがホストを務めます。
- [Sound Off: A Celebration of Women Composers\(女性作曲家を称えて\)](#): ヒドゥル・グドナドッティルが音楽を担当した「ジョーカー」(アメリカ、2019年)、ウエンディ・カルロスが音楽を担当した「トロン」(アメリカ、1982年)など、女性作曲家が音楽を担当した映画の上映会を行います。
- ジェーン・カンピオンとサタジット・レイの回顧展。後者は、アカデミーフィルムアーカイブが所蔵する豊富な作品と共に紹介します。
- [Beyond the Icon: アンナ・メイ・ウォン](#): 「ピカデリー」(イギリス、1929年)と「上海特急」(アメリカ、1932年)の上映を含む、アンナ・メイ・ウォンに敬意を表したイベントを行う予定です。

アカデミー映画博物館では、ギャラリー、シアター、シャーリー・テンプル教育スタジオなどで、中高生向けや家族向け、あるいは学校・団体ツアーといった様々な教育プログラムを随時提供します。また、難聴者や聴覚障害者、弱視者や視覚障害者のためのツアーや、ニューロダイバージェントのご家族向けの映画上映会も毎月開催されます。

入場料

時間指定の前売り入場券は academymuseum.org より購入いただけます。

一般入場券: 大人 25 ドル、シニア (62 歳以上) 19 ドル、学生 15 ドル、17 歳以下無料。ハリウッドのドルビー・シアターのステージでアカデミー賞受賞を疑似体験できる「Oscars® Experience」は追加料金 15 ドル。

当博物館の以下のパブリックスペースは、一般入場券をお持ちでない方でもご利用いただけます。Tウォルト・ディズニーピアツツア、スピルバーグ・ファミリーギャラリーを有するシドニー・ポワチエ・グランドロビー、アカデミー・ミュージアムストア、レストラン・カフェ「Funny's」

営業時間：年中無休

日曜～木曜：10時～18時(The Oscars® Experience は9時～19時)

金曜～土曜：10時～20時(The Oscars® Experience は9時～21時)

当館では、カリフォルニア州およびロサンゼルス郡公衆衛生局による COVID-19 公衆衛生ガイドラインを遵守していただく必要があります。

###

報道関係者
お問合せ先

アカデミー映画博物館 PR 事務局（株式会社プラップジャパン） 担当：大村

〒107-6033 東京都港区赤坂 1-12-32 アーク森ビル 33F 私書箱 562 号

TEL：070-2161-7008／ E-mail：academy_museum@prap.co.jp

写真

アカデミー映画博物館を上空から撮影したもの©Academy Museum Foundation